



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

※商品が落下する恐れがありますので、下記事項をお守りください。

●躯体への固定について

- ・取付ける前に、鋳物飾りの取付け穴位置に柱・間柱などの構造材があることを確認して取付けてください。
- ・取付けねじの下穴には指定より太いドリルを使用しないでください。

●部品の固定について

- ・組立てねじ、ジョイント部品は指定のものを指定数使用して固定してください。ねじはゆるまないように締め付けてください。

※雨漏れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●シーリングについて

- ・鋳物飾り取付けの下穴には、必ずコーキング材を充てんしてからねじ止めしてください。
- ・鋳物飾りのアクリルパネルはシリコンコーキング材と接触させるとひび割れの原因になりますので、当社指定のアルコール系コーキング材を使用してください。

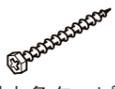
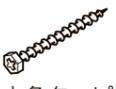
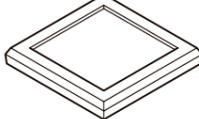
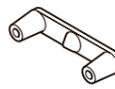
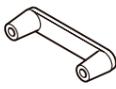
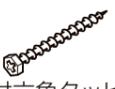
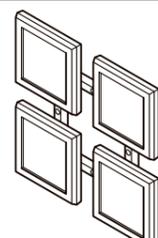
■シーリングメーカー

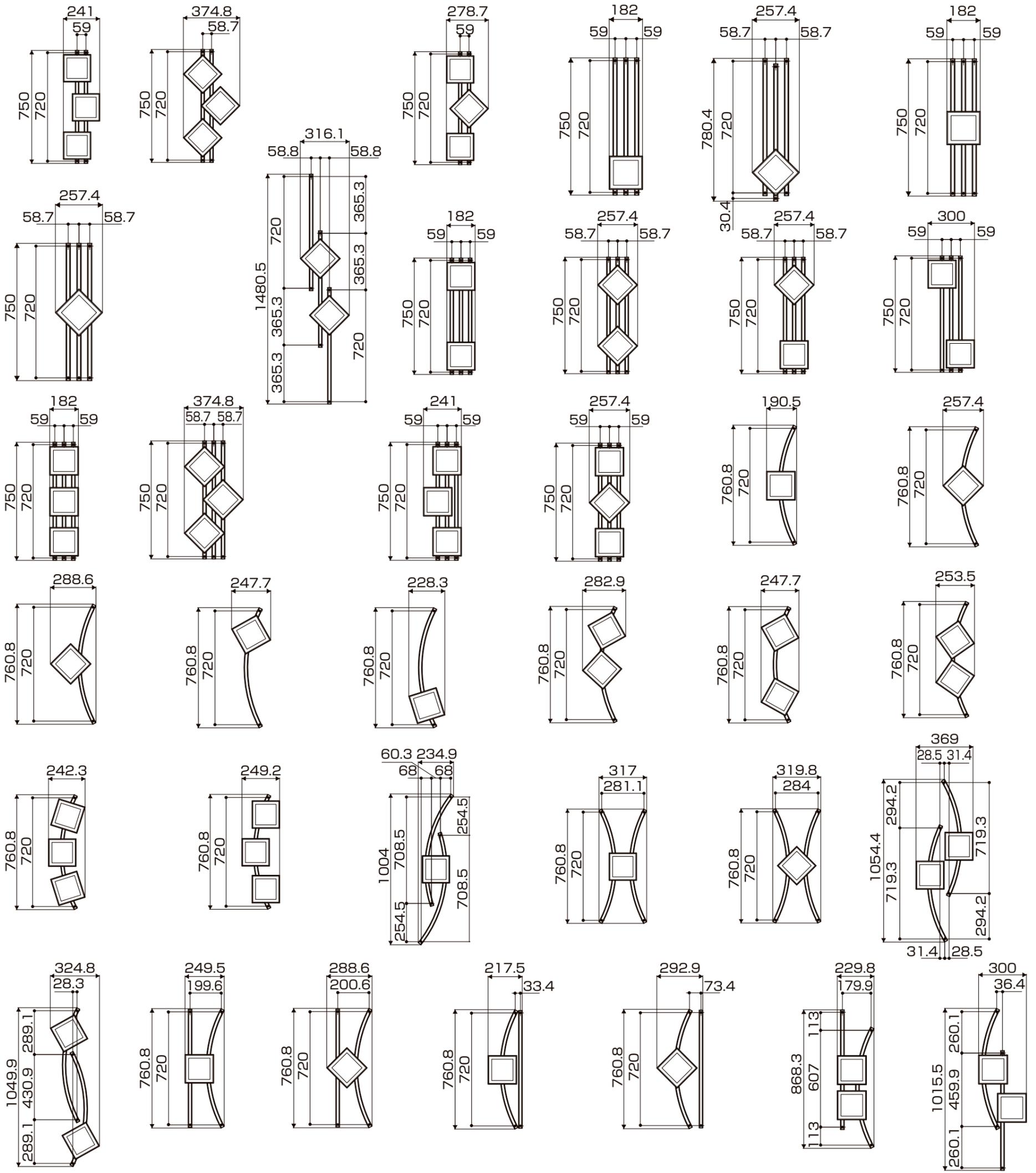
- ・信越化学工業 シーラント72
- ・東芝シリコン トスシール380
- ・東レシリコン SE960

■取付け上のお願い

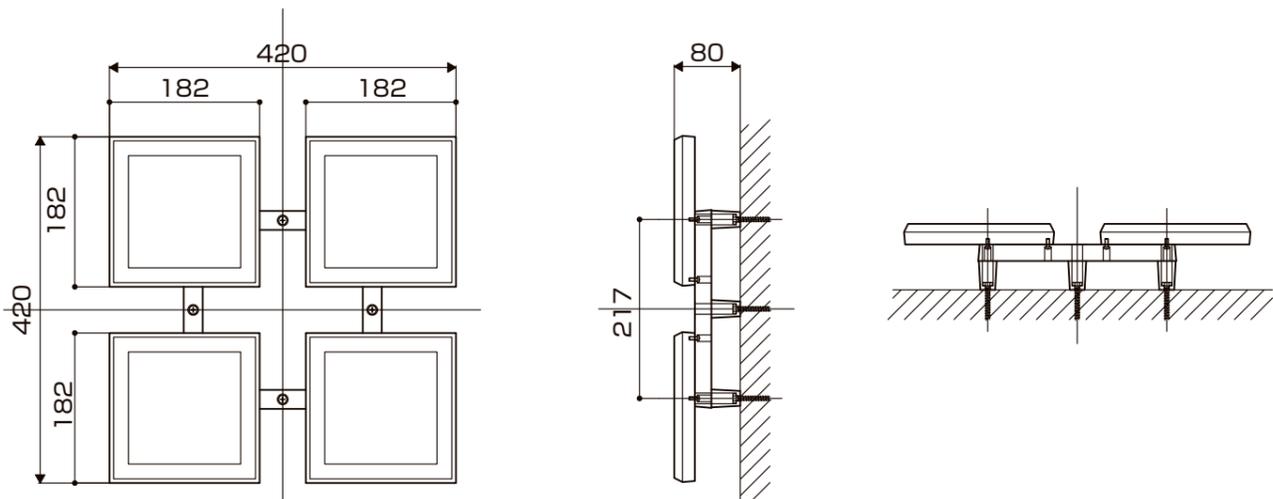
- 水平・垂直は水準器などで正確に出してください。
- 取付けは専門業者が行ってください。
- 取付け時は必ず足場を設け、転落などの危険がないようにしてください。

■梱包内容

スクエア1型			
ライン	アール	スクエア	接続部品
 鋳物飾り(ライン)：1個  十字穴付六角タッピンねじ (1種)M6×70：2本	 鋳物飾り(アール)：1個  十字穴付六角タッピンねじ (1種)M6×70：2本	 鋳物飾り(スクエア) 組立完成品：1個  取付け説明書：1枚	 ジョイント部品 A：1個  ジョイント部品 B：1個  皿タッピンねじ(2種) M4×25：4本
スクエア1型		スクエア2型	
セットA	セットB	スクエア2型	
 鋳物飾り(スクエア) 組立完成品：2個  十字穴付六角タッピンねじ (1種)M6×70：4本  皿タッピンねじ(2種) M4×25：8本  鋳物飾り(ライン)：2個  ジョイント部品 A：2個  ジョイント部品 B：2個  取付け説明書：1枚	 鋳物飾り(スクエア) 組立完成品：2個  十字穴付六角タッピンねじ (1種)M6×70：4本  皿タッピンねじ(2種) M4×25：8本  鋳物飾り(アール)：2個  ジョイント部品 A：2個  ジョイント部品 B：2個  取付け説明書：1枚	 鋳物飾り(テトラ) 組立完成品：1個  十字穴付六角タッピンねじ (1種)M6×70：4本  取付け説明書：1枚	

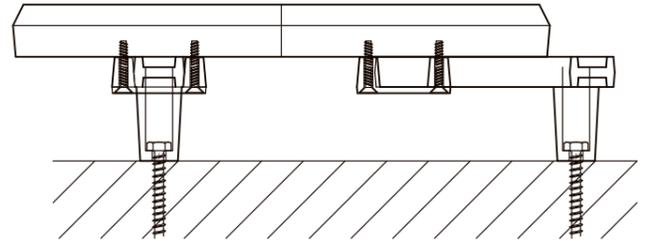
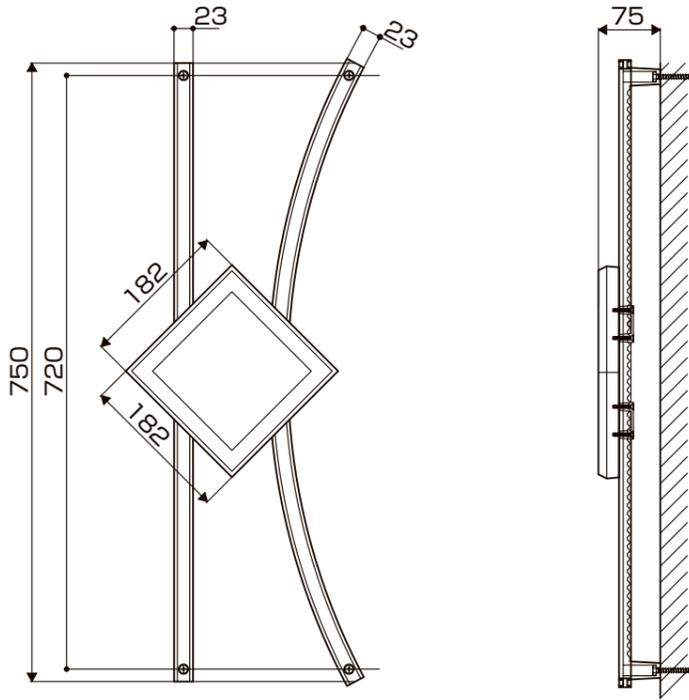


■スクエア2型

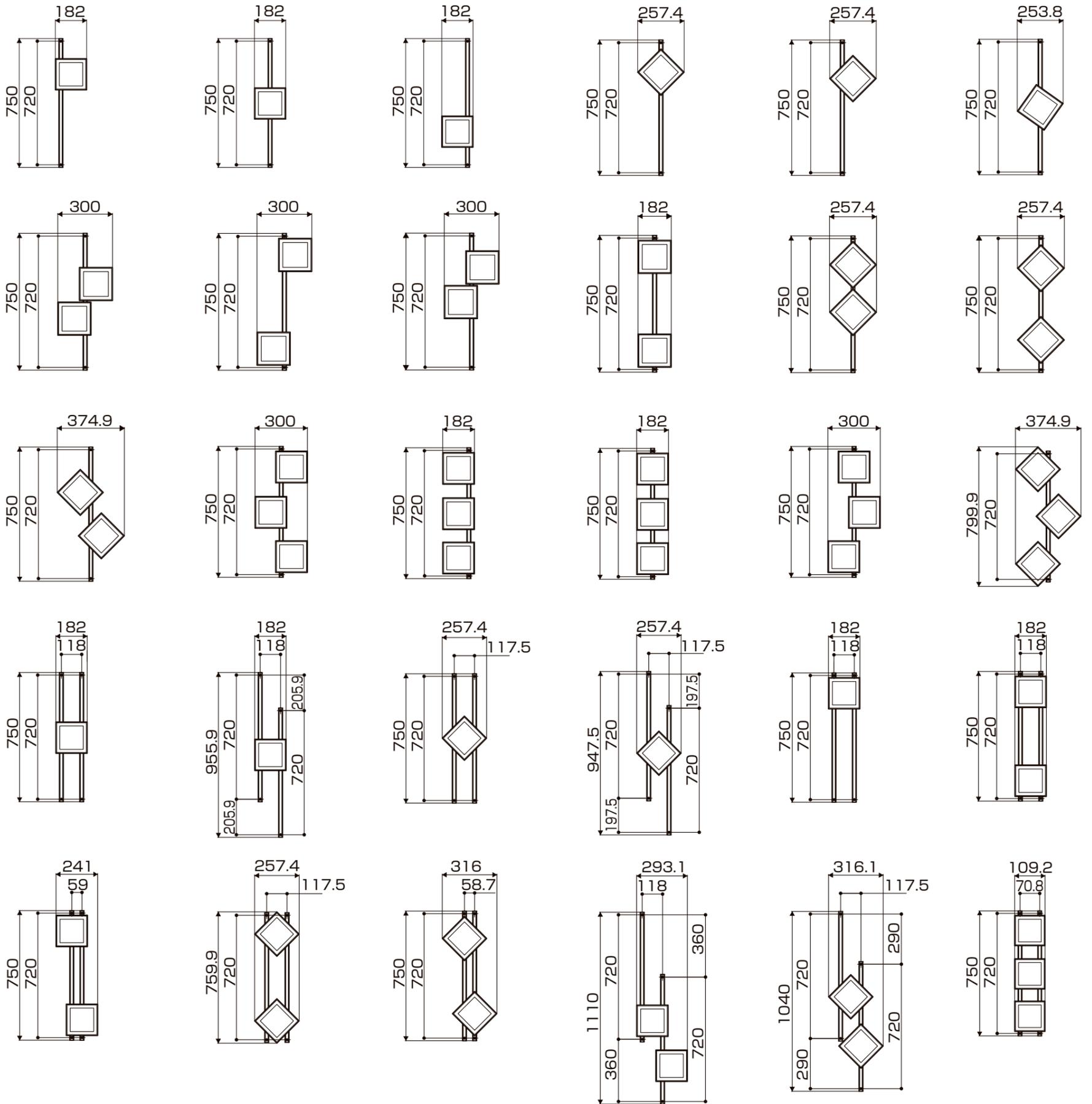


■納まり図

■スクエア1型



●組合せ例



■取付け詳細

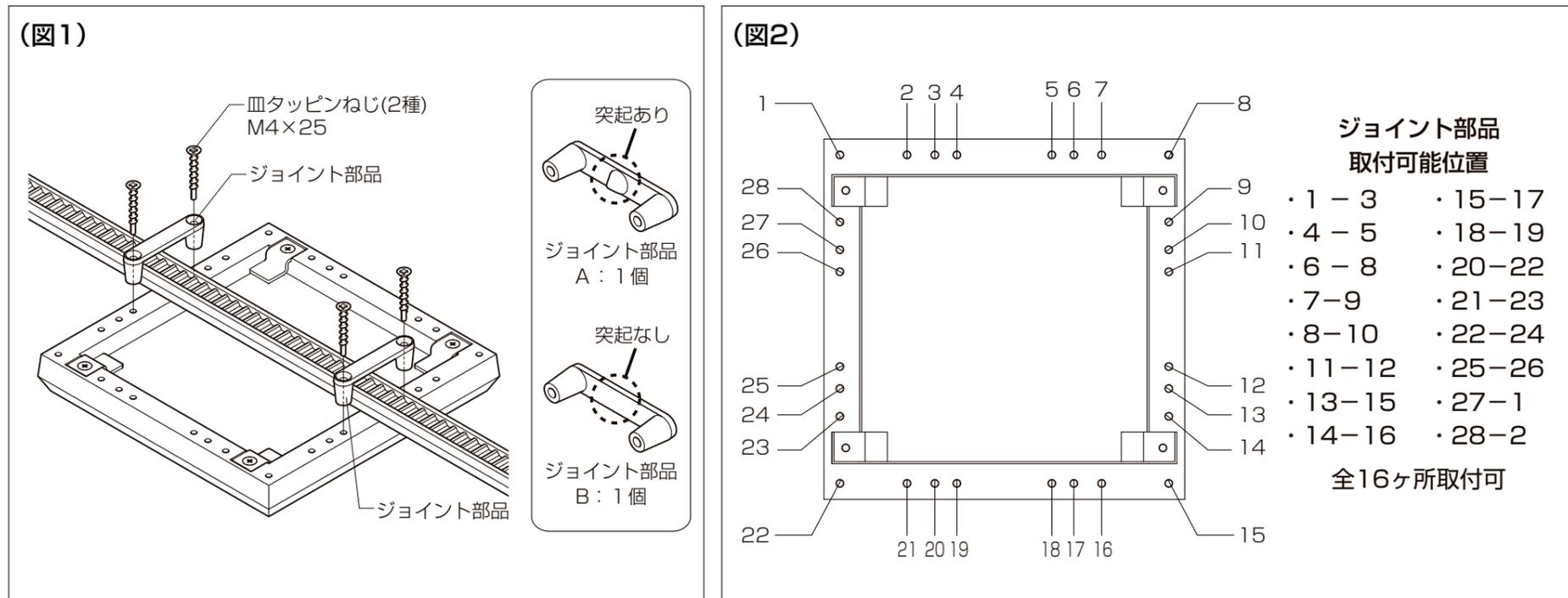
1 (スクエア1型の場合のみ) ラインまたはアールとスクエアの固定

●ジョイント部品を用いてライン/アールとスクエアを固定します。(図1)

※ジョイント部品の固定可能箇所は全部で16箇所あります(図2参照)。スクエア1つに対してジョイント部品A:1個、ジョイント部品B:1個の計2個で固定してください。

スクエア1個に対してライン/アールを2本以上取付ける場合、2本目以降は1箇所固定でも問題ありません。

※ライン/アールの裏側にある溝にジョイント部品Aの突起部が引っ掛かるようにしてください。



▲注意

- ・組立てねじ、ジョイント部品は指定のものを指定数使用して固定してください。
ねじはゆるまないように締め付けてください。

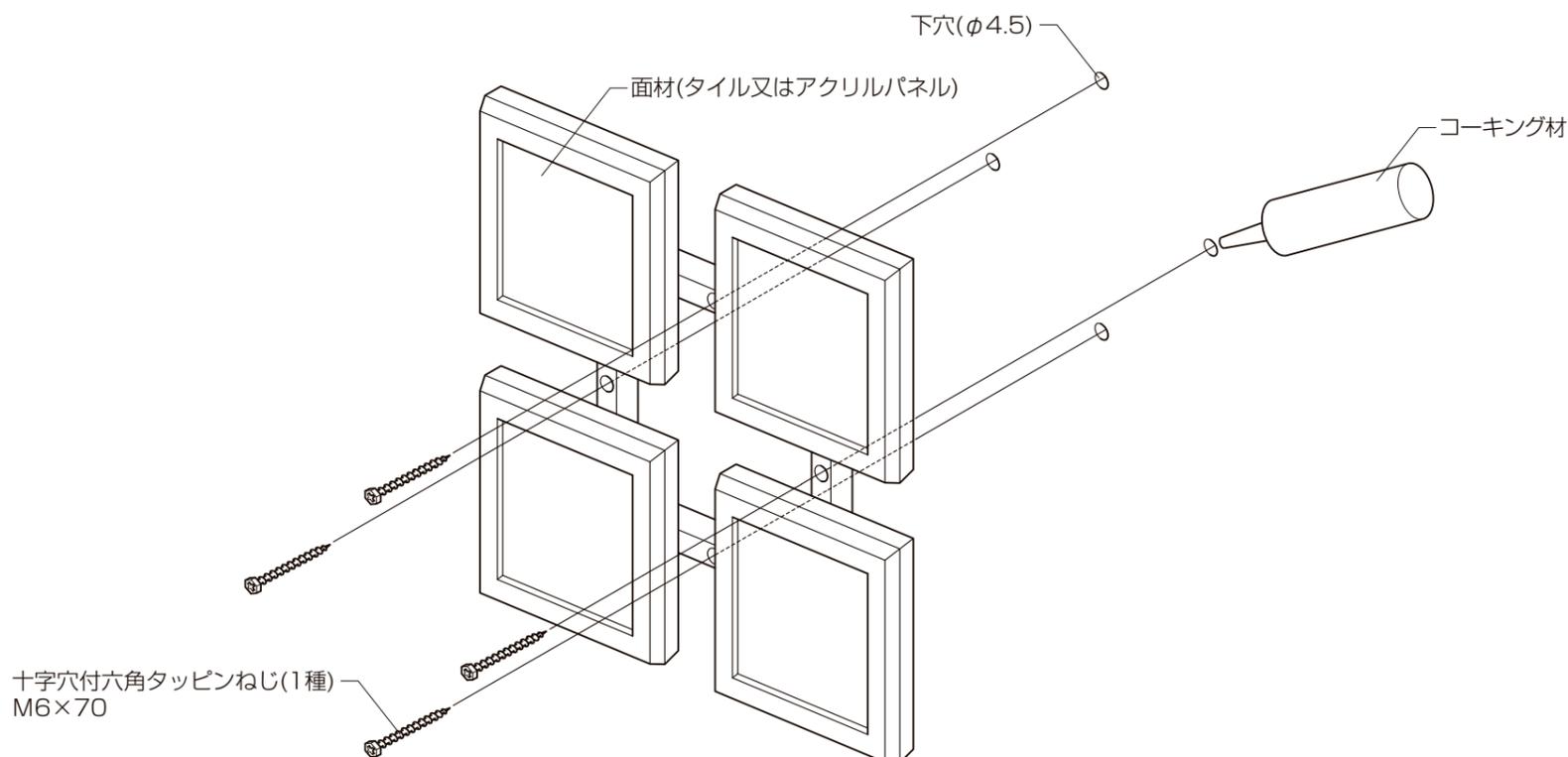
2 製品の取付け

●納まり図を参考に取付け穴位置をけがき、下穴(φ4.5)をあけてください。

※スクエア2型でライン/アールを2個以上同時に取付ける場合は、1で組上げたものを現場で測定し穴位置を決めてください。

●下穴にコーキング材を充てんした後、十字穴付六角タッピンねじ(1種)M6×70で固定してください。

※図はスクエア2型の場合を示しています。



▲注意

- ・取付ける前に、鋳物飾りの取付け穴位置に柱・間柱などの構造材があることを確認して取付けてください。
- ・取付けねじの下穴には指定より太いドリルを使用しないでください。
- ・シーリングは指定個所に必ず行ってください。
- ・鋳物飾り取付けの下穴には、必ずコーキング材を充てんしてからねじ止めしてください。
- ・鋳物飾りのアクリルパネルはシリコンコーキング材と接触させるとひび割れの原因になりますので、当社指定のアルコール系コーキング材を使用してください。